

令和 5 年度 （仮称）ともにいきるいずみフェスティバル 実施計画

【コンセプト】

心や社会のさまざまなバリアを超えて、誰もがともにお互いを知り、交流し、つながる集い

【開催目的】

当事者（家族）・団体・事業所・市が一体となって、様々な障がい者が参加し、また、多くの市民がともに参加し、交流の機会や各種コンテンツを通じて、障がいの理解、障がい福祉の理解を促進するために開放的なイベントを実施する。

【日時・場所】

令和 5 年 10 月 21 日（土）10 時～15 時 エコールいずみ アムゼ広場

【内容】

①ブース

- ・体験型あいさポーター研修、手話体験等
※体験を通して障がいの理解を深める。
- ・クッキーや野菜等の事業所の物販等
※障がいのある人の仕事や事業所を知ってもらう。

②ステージ

- ダンス、ミニコンサート、障がい者スポーツ
※自己表現、参加・交流する機会をつくる。

③企業とのコラボ

- ・キッチンカーの誘致、e スポーツ等
※集客力を高める要素をイベントに取り入れる

【企画推進体制】

- ・代表者会議にて方向性を決定し、企画運営会議にて実務を進める。

企画検討に係る組織構成

◎代表者会議

- ・ 構成員 : 和泉市障がい者団体連絡協議会
いずみ障がい福祉サービス事業所団体連合会
企画運営会議リーダー
障がい福祉課
- ・ 役割 : イベントに係る意思決定
- ・ 開催頻度 : R5年4月より3回
- ・ 招集者 : 障がい福祉課

方針決定

企画内容報告

◎企画運営会議

- ・ 構成員 : イベント実務者（企画運営会議リーダー、広報媒体担当、会場レイアウト・物品担当、ブース班リーダー、ステージ班リーダー、障がい福祉課等）
- ・ 役割 : 代表者会議の方針に基づいたイベント全体の企画・準備・運営
ブース・ステージに参加する事業所等の募集
各ブース・ステージプログラムの企画内容のとりまとめ
イベントの企画・準備・実施段階の進捗管理
（広報媒体の原稿案・会場レイアウト・必要物品の把握等）
- ・ 招集者 : 企画運営会議リーダー

イベント方針の提示
参加事業所のとりまとめ

コンテンツ・必要物品等の報告

ブース・ステージプログラム毎に企画立案、準備、運営

①ブース班

②ステージ班